

東京ホッケー協会第8回理事会議事録

日時：平成29年11月13日（月）18:30～21:00

場所：品川総合体育館会議室

出席者：（理事）和田明仁、一川邦彦、河原茂光、正田実、青木剛、鍋田茂子、菅野芳哉
10名中7名の理事の出席があり、本理事会は定足数を満たし、開催された。

議題：

【承認事項】

1. 2017年第7回THA理事会議事録承認
問題なく承認された。
2. 「日本リーグ」12月度駒沢大会実行体制について
先に下記【報告事項】3.の報告を受け、大会実行体制を承認した。

【報告事項】

1. （駒沢委員会）10月9日「体育の日記念行事 in 駒沢」実施報告

当日のプログラムは、以下の通りであった。

10:00～12:00 ホッケー初心者体験教室

ジュニア教室

ミニゲーム大会

12:00～13:00 昼食・休憩（会場整備）

13:00～15:00 エキシビジョンゲーム

（山梨学院大学女子 vs グラクソ・スミス・クライン）

当日の参加者数は正確にカウントしていないが、概数は以下の通りであった。

【表1】「体育の日」参加者数

区分	内容	人数（人）	備考
参加者	ミニゲーム	60	予め申し込まれ、当日参加された方、 本人の数で保護者等は含まない。
	ホッケー体験	57	
	ジュニア教室	36	
	計	153	
観客等	午前	250	スタンプラリー参加者からの類推である。 観客数を目視で数えた実数である。
	午後	180	
	計	430	
関係者	チーム	50	山学女子及びGSK選手・役員 ジャッジ・審判 東京ホッケー協会役員、スタッフ 東大ホッケー部男女部員他
	競技役員	5	
	スタッフ	21	
	補助員	61	
	計	137	
合計		720	

当日の収支は以下の通りで、赤字決算となった。

なお、駒沢運動場支給分は既に京王エージェンシーを通じて入金済み、
JHA 支援分も JHA 普及委員会からは JHA 理事会の承認待ちと聞いている。

【表2】「体育の日」事業収支

(金額：千円)

収入		支出		
項目	金額	項目	金額	備考
駒沢運動場負担	100	諸謝金	147	パフォーマー謝金60含み
JHA支援(依頼中)	200	交通費	145	GSKバス代125含み
THA特別会計	50	印刷製本費	82	チラシ及びパンフ作成
		その他経費	40	景品、飾り付け等
	350		414	
差引収支	▲64			

2. (駒沢委員会) 11月11日「ホッケーフェスタ in 駒沢2017」実施報告

「駒沢フェスタ」は多気大会実行委員長の下で社会人チームの今後の駒沢利用及び結束・懇親を目的に実施され、所期の目的はほぼ達成できた。

【表3】「駒沢フェスタ」収支報告(速報値)

(金額：円)

項目		金額	備考
収入	ミニゲーム大会参加費	90,000	@1,000 x 90名
	エキシビジョンゲーム参加費	40,000	@10,000 x 4チーム
	会議費飲食代個人負担	3,000	
	計	133,000	
支出	施設使用料	44,720	駒沢第一球技場、会議室
	競技役員・審判、謝金・交通費	24,250	
	運営役員・スタッフ弁当代	9,760	
	運営役員・スタッフ交通費	12,000	
	パンフレット・ポスター作成費	22,500	
	大会賞品・消耗品費他	8,032	
	計	121,262	
収支差額		11,738	

なお、翌12日は社会人連盟主催で関東社会人リーグ入替戦が神山THA社会人部会長以下、社会人チームの協力を得て実施された。

3. (駒沢委員会) 12月度「日本リーグ」の開催について

高円宮久子妃殿下のご長女である承子(つぐこ)様のお成りが決まった。年末で慌ただしい時期であり、当日はJHA理事総会も予定されているため、経験ある体制で臨む事とし、9月度駒沢大会に準じ、右川大会実行委員長以下の体制とする。併せて今後の多くの大会運営が予定されている事を踏まえ、新たな運営メンバーも募りたい。

4. (駒沢委員会) 3月度「チャレンジカップ東京」の開催について

HJLから申請を行っていた「スポーツ振興センター」補助金158万円が獲得できた。

5. (強化委員会) 強化スタッフ体制と今冬のジュニア特別強化事業について
11月11日の強化委員会打合せで、今冬の「ジュニア特別」事業の概要を決定し、詳細な実施計画は国体少年チームに委ねる事となった。
6. (五輪関連委員会) 大田区、品川区で体験教室を実施している。
7. (普及委員会) 11月12日、シニア&レディース大会を実施した。
8. (総務委員会) 今年度の会計の状況はほぼ順調に推移している。

【協議事項】

1. 下期連絡会、及び次年度総会日程について
次期総会はTHA 役員の改選期にあたる。また次期執行部は東京五輪2020を迎える直前の2020年春までの任期となる。THA 正会員に次の2年間で実行すべき課題を示し、同時にご意見をよくお聞きしたい。これ等の課題を実行に移せる強力な新執行部体制を構築しなければならない。タイミングとしては、JHA 臨時総会後で、年末年始を避けた、1月末頃ではなかろうか。
2. JHA との話し合いについて
先に報告した通り、東京五輪2020に向けてJHA・THAの連携を深めている。懸案事項を整理し、連携の実を上げて行きたい。

次回開催予定：12月9日土曜日に実施する。

上記決議を確認するため、本議事録が作成され、会長及び副会長が署名捺印した。

平成29年11月9日
東京ホッケー協会
会長
和田 明仁

和田明仁 

副会長
一川 邦彦

一川邦彦 